

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の内容
 - 2.2. 製品の利用対象
- 3. Accel Studio 2025 Spring(Kamille) からの変更点
 - 3.1. 追加された主な機能
 - 3.2. 追加・変更されたテーブル定義
 - 3.3. システム要件
 - 3.4. 制限事項
- 4. アップデート時の注意点
 - 4.1. 2025 Spring(Kamille) からアップデート
- 5. 機能一覧
- 6. システム要件
 - 6.1. サーバ要件
 - 6.1.1. intra-mart Accel Platform
 - 6.2. クライアント要件
 - 6.3. ライセンス要件
- 7. 検証済み環境
 - 7.1. サーバ環境
 - 7.2. クライアント環境
- 8. サードパーティ ライセンス一覧
- 9. 制限事項
 - 9.1. 機能共通
 - 9.1.1. IM-Jugglingで個別アップデートを行う場合、IM-Knowledgeのバージョンも合わせて最新に更新してください。
 - 9.2. アプリケーション管理
 - 9.2.1. フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。
 - 9.2.2. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。
 - 9.2.3. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。
 - 9.2.4. インポート適用時の差分有無の表示で、各リソースの差分表示画面で検知できない差分が差分として扱われる場合があります。
 - 9.3. アプリケーション作成
 - 9.3.1. 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。
 - 9.3.2. 同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。
 - 9.3.3. intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。
 - 9.3.4. アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。
 - 9.3.5. アプリケーション作成時にエラーが発生した場合、IM-Repositoryのエンティティと辞書項目がロールバックされずに残ることがあります。
 - 9.3.6. アプリケーション作成時に日付型・日時型の辞書項目を設定した場合、サマータイムに対応しておりません。
 - 9.3.7. IM-BloomMakerの認可設定で特定のコンテンツ種別のみを許可している場合、対応していないコンテンツ種別の業務テンプレートではビルドエラーが発生します。
 - 9.4. テンプレート作成
 - 9.4.1. リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。
 - 9.5. Git連携機能
 - 9.5.1. リモトリポトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。
 - 9.5.2. Windows Serverを利用した場合、一時ディレクトリが削除されないケースがあります。
 - 9.6. Accel Studio テスト機能
 - 9.6.1. データベースとして PostgreSQL を利用している場合、テストリソースとして利用するファイルサイズが非常に大きいとテスト実行が正常に行われない場合があります。
- 10. 保証規程
 - 10.1. 保証内容及び対象
 - 10.2. 保証の適用除外
 - 10.3. 免責
 - 10.4. その他の契約との関係
- 11. 著作権および特記事項

改訂情報

変更年月日	変更内容
-------	------

2025-10-01	初版
------------	----

はじめに

本書の内容

本書ではAccel Studioのリリース内容について記載されています。

製品の利用対象

次の利用を対象としています。

Accel Studio機能を利用したアプリケーションの作成、および、作成されたアプリケーションの管理者

Accel Studio 2025 Spring(Kamille) からの変更点

追加された主な機能

- 機能追加
 - 生成AIによるテスト定義の自動生成機能を追加しました。
 - Accel Studio テスト機能にテスト定義の個別インポート・エクスポート機能を追加しました。
 - IM-BloomMakerのコンテンツ種別 imds に対応するシンプルなワークフローのテンプレートを提供しました。
 - マスタメンテナンステンプレートでデータベース 日時型の辞書項目を利用できるようにしました。
 - テンプレートからアプリケーションをビルドする際、辞書項目の変数名をデフォルトでキャメルケースに設定可能にしました。
- 機能強化
 - テスト結果画面の結果情報をPlayWrightのtest関数ごとに分離し、テストステップの表示とエラーの発生箇所がわかるように改善しました。
 - テスト定義詳細画面にテストリソースをドラッグアンドドロップで追加できる機能を追加しました。
 - エージェントと接続できない場合にテスト実行ボタンを非活性にする機能を追加しました。
 - 最新のテスト結果画面を固定のURLに変更しました。
 - バーチャルテナントによるマルチテナント環境でデフォルトテナント以外でもテスト機能を利用できるように改善しました。
 - テスト結果詳細画面のカテゴリ名とアイコンが折り返し表示される不具合を修正しました。
 - 実行時タイムライン内の画像タブが初期表示時に未選択状態になる不具合を修正しました。
 - システムログ一覧でIM-LogicDesignerのログレベルが正しく出力されない不具合を修正しました。
 - テスト定義詳細画面の前処理・後処理の削除ボタンのツールチップが間違っ表示される不具合を修正しました。
 - テストリソースのアップロード処理でサーバとの通信エラー時に読み込み中表示が消えない不具合を修正しました。
 - マスタメンテナンステンプレートで生成される画面コンテンツのカスタムスクリプトに説明を追加しました。
 - IM-BloomMakerのコンテンツ種別に対し、認可によるアクセス制御を行った際の仕様を業務テンプレートの説明に記載しました。
 - アプリケーションへの既存リソース追加で複数選択を可能にし、既に紐づくリソースをわかりやすくしました。
 - Low-codeユーティリティモジュールの Apache POI の依存バージョンを 5.2.3 に上げました。
 - アプリケーション作成モジュールの Apache POI の依存バージョンを 5.2.3 に上げました。
 - アプリケーションインポート時にマスタデータ更新ログを出力するようにしました。
 - アプリケーションビルド時にマスタデータ更新ログを出力するようにしました。
 - ユーティリティの登録・編集・削除時にマスタデータ更新ログを出力するようにしました。
 - 参照ダイアログで選択項目が未選択のまま、設定ボタンを押下できないように改善しました。

 コラム

アップデートに伴い、お客様側で対応が必要な事項が存在する要件については「[2025 Autumn \(8.0.8\) - 顧客側での要対応](#)」にて対象チケットを絞り込んで確認できます。
アップデート時に必要な注意点については、「[アップデート時の注意点](#)」を参照してください。

追加・変更されたテーブル定義

intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac) で変更のあるテーブル定義は以下のとおりです。

- Accel Studio テスト機能 Copilot
 - 下記のテーブルを追加しました。
 - imbq_testing_generation
 - imbq_testing_gen_resource
 - imbq_testing_gen_scenario
 - imbq_testing_gen_target
 - imbq_testing_gen_target_link
 - imbq_testing_gen_testing
 - imbq_testing_gen_tool_log

システム要件

- intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac) のシステム要件に準じて変更しました。

制限事項

- 追加された制限事項
 - アプリケーション作成時に日付型・日時型の辞書項目を設定した場合、サマertimeに対応していません。

— Accel Studio 2025 Autumn リリースノート 初版 2025-10-01

- IM-BloomMakerの認可設定で特定のコンテンツ種別のみを許可している場合、対応していないコンテンツ種別の業務テンプレートではビルドエラーが発生します。
- 変更された制限事項
- 解除された制限事項
 - バーチャルテナントによる複数テナントで運用している場合、Accel Studio テスト機能 テスト実行エージェント が利用できません。

アップデート時の注意点

2025 Spring(Kamille) からアップデート

テンプレートからアプリケーション作成時に辞書項目の変数名をデフォルトでキャメルケースに変換する設定を追加しました。
2025 Autumn(Lilac) からはキャメルケースに変換する設定がデフォルトです。
2025 Spring(Kamille) までの動きと同様にしたい場合は設定値をfalseに修正してください。



注意

詳細は [設定ファイルリファレンス](#) を参照してください。

機能一覧

- Accel Studio に含まれる機能の一覧です。

機能	機能概要
アプリケーション作成	<p>テンプレートからのアプリケーションの作成を行う機能です。また、作成したアプリケーションのビルドジョブの状況確認ができます。</p> <p>intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac)では、以下のテンプレートを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ マスタメンテナンス ▪ シンプルなワークフロー ▪ シンプルなワークフロー (imds) ▪ スプレッドシート型一覧 ▪ 在庫管理 ▪ スプレッドシート回覧ワークフロー ▪ タスク管理 ▪ 打刻アプリ ▪ メール配信ワークフロー ▪ 社内FAQ管理 ▪ 顧客管理 ▪ 自己紹介 ▪ 休暇申請ワークフロー ▪ ファイルアップロード ▪ CSVインポート ▪ CSVエクスポート ▪ ガントチャート
アプリケーション管理	<p>作成したアプリケーションの詳細情報や認可設定、紐づくローコード資材を管理する機能です。</p> <p>また、アプリケーション構成情報をインポート、エクスポートできます。</p>
自動採番簿	<p>名称、日付、連番した数値などを組み合わせた自動採番定義を管理する機能です。</p> <p>当該機能が提供するIM-LogicDesignerのタスクを活用することで、自動採番定義に従った自動採番簿から連続した情報が取得できます。</p>
共通定数定義	<p>アプリケーションで利用する共通の定数定義を管理する機能です。</p> <p>IM-BloomMakerの定数、IM-LogicDesignerのフロー定義の定数に対して、共通定数定義が利用できます。</p>
多言語メッセージ	<p>アプリケーションで利用する共通の多言語メッセージを管理する機能です。</p> <p>IM-BloomMakerの変数「多言語」に対して、多言語メッセージが利用できます。</p>
アーカイブ機能	<p>アプリケーションのアーカイブを作成、任意のアーカイブから復元する機能です。</p> <p>アプリケーション情報と紐づくリソースをアーカイブとして保存し、作成済のアーカイブを選択してリソースを復元できます。</p>
全文検索	<p>IM-Workflow全文検索機能を拡張し、アプリケーションのリソースのワークフロー定義で申請／処理が行われた案件のユーザーデータを全文検索する機能です。</p> <p>詳細については「Accel Studio全文検索機能」を参照してください。</p>
テンプレート作成	<p>アプリケーションからテンプレートを作成する機能です。</p> <p>作成したテンプレートからアプリケーションを作成することで、既存のアプリケーションを複製できます。</p> <p>詳細については「業務テンプレート」を参照してください。</p>
ログ管理機能	<p>アプリケーションに紐づくリソースのシステムログ、リクエストログ情報を一覧画面で閲覧できる機能です。</p> <p>システムログ管理機能では、IM-Workflow、IM-LogicDesignerのシステムログ情報を閲覧できます。</p> <p>リクエストログ管理機能では、IM-BloomMaker、IM-LogicDesignerのリクエストログ情報を閲覧できます。</p>
Git連携機能	<p>Accel Studioで扱うアプリケーションをGitのリモトリポジトリ上で資材管理できる機能です。</p> <p>作成したアプリケーションをリモトリポジトリのブランチにプッシュできます。</p> <p>リモトリポジトリのブランチにプッシュされたアプリケーションをインポートできます。</p>
Accel Studio テスト機能	<p>Accel Studioで扱うアプリケーションの自動テストを作成、管理、実行できる機能です。</p> <p>詳細については「Accel Studio テスト機能 利用ガイド」を参照してください。</p>
Accel Studio テスト機能 Copilot	<p>Accel Studio テスト機能のテストコードを生成AIにより自動生成できる機能です。</p> <p>詳細については「Accel Studio テスト機能 利用ガイド 6.4. テスト生成」を参照してください。</p>

コラム

- 各テンプレートの詳細については「[Accel Studio テンプレートカタログ - テンプレート一覧](#)」を参照してください。

システム要件

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

サーバ要件

intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac)
- 利用するintra-mart Accel Platformのサーバ要件に準じます。



警告

Microsoft SQL Serverは、性能・パフォーマンスに関する問い合わせが数多く報告されています。十分な検証とチューニングが必要です。



注意

IBM製品（WebSphere Application Server）をご検討の場合は事前に弊社までご相談ください。

クライアント要件

- 利用するintra-mart Accel Platformのクライアント要件に準じます。

ライセンス要件

Accel Studioを利用するためには、下記のライセンスが必要です。

種別	ライセンス
プラットフォーム	以下のいずれかのエディションのライセンス <ul style="list-style-type: none"> intra-mart Accel Platform [Advanced Edition] intra-mart Accel Platform [Advance Edition] ※カスタマーサクセスライセンス向け intra-mart Accel Platform [Professional Edition] ※カスタマーサクセスライセンス向け intra-mart Accel Platform [Low-Code Edition] ※ASEAN地域向け
エクステンション	IM-BloomMaker for Accel Platform IM-BIS for Accel Platform IM-FormaDesigner for Accel Platform



コラム

- Accel Studio機能は「エンタープライズ」や、カスタマーサクセスライセンス向けの「アドバンス」および「プロフェッショナル」、「ローコード」に同梱されており、別売はありません。

検証済み環境

- 以下、弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせです。

サーバ環境

- intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac)の検証済みサーバ環境に準じます。

クライアント環境

- intra-mart Accel Platform 2025 Autumn(Lilac)の検証済みクライアント環境に準じます。

サードパーティ ライセンス一覧

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
@babel/helper-string-parser	7.27.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/@babel/helper-string-parser
@babel/helper-validator-identifier	7.27.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/@babel/helper-validator-identifier
@babel/parser	7.24.6, 7.28.0, 7.28.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/@babel/parser
@babel/types	7.28.1, 7.28.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/@babel/types
@monaco-editor/loader	1.5.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/@monaco-editor/loader
@vue/compiler-sfc	2.7.16	MIT* (see. https://www.npmjs.com/package/@vue/compiler-sfc)	https://www.npmjs.com/package/@vue/compiler-sfc
@vue/devtools-api	6.6.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/@vue/devtools-api
anser	2.3.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/anser
asynckit	0.4.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/asynckit
axios	0.21.4, 0.27.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/axios
bluebird	3.7.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/bluebird
call-bind	1.0.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/call-bind
call-bind-apply-helpers	1.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/call-bind-apply-helpers
call-bound	1.0.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/call-bound
combined-stream	1.0.8	MIT	https://www.npmjs.com/package/combined-stream
commander	7.2.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/commander
csstype	3.1.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/csstype
d3	7.9.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3
d3-array	3.2.4	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-array
d3-axis	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-axis
d3-brush	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-brush
d3-chord	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-chord
d3-color	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-color
d3-contour	4.0.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-contour
d3-delaunay	6.0.4	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-delaunay
d3-dispatch	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-dispatch
d3-drag	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-drag
d3-dsv	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-dsv
d3-ease	3.0.1	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/d3-ease
d3-fetch	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-fetch
d3-force	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-force
d3-format	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-format
d3-geo	3.1.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-geo
d3-hierarchy	3.1.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-hierarchy
d3-interpolate	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-interpolate
d3-path	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-path
d3-polygon	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-polygon

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
d3-quadtree	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-quadtree
d3-random	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-random
d3-scale	4.0.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-scale
d3-scale-chromatic	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-scale-chromatic
d3-selection	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-selection
d3-shape	3.2.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-shape
d3-time	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-time
d3-time-format	4.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-time-format
d3-timer	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-timer
d3-transition	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-transition
d3-zoom	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-zoom
define-data-property	1.1.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/define-data-property
delaunator	5.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/delaunator
delayed-stream	1.0.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/delayed-stream
dunder-proto	1.0.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/dunder-proto
es-define-property	1.0.0, 1.0.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-define-property
es-errors	1.3.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-errors
es-object-atoms	1.1.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-object-atoms
es-set-tostringtag	2.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-set-tostringtag
es6-object-assign	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es6-object-assign
follow-redirects	1.15.11, 1.15.6, 1.15.9	MIT	https://www.npmjs.com/package/follow-redirects
form-data	4.0.0, 4.0.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/form-data
function-bind	1.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/function-bind
get-intrinsic	1.2.4, 1.3.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/get-intrinsic
get-proto	1.0.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/get-proto
gopd	1.0.1, 1.2.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/gopd
has-property-descriptors	1.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-property-descriptors
has-proto	1.0.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-proto
has-symbols	1.0.3, 1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-symbols
has-tostringtag	1.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-tostringtag
hasown	2.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/hasown
iconv-lite	0.6.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/iconv-lite
internmap	2.0.3	ISC	https://www.npmjs.com/package/internmap
js-tree	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/js-tree
lodash	4.17.21	MIT	https://www.npmjs.com/package/lodash
math-intrinsics	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/math-intrinsics
mime-db	1.52.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/mime-db
mime-types	2.1.35	MIT	https://www.npmjs.com/package/mime-types
monaco-editor	0.41.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/monaco-editor

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
nanoid	3.3.11, 3.3.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/nanoid
object-inspect	1.13.1, 1.13.2, 1.13.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/object-inspect
picocolors	1.0.1, 1.1.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/picocolors
pinia	2.3.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/pinia
postcss	8.4.38, 8.5.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/postcss
prettier	2.8.8	MIT	https://www.npmjs.com/package/prettier
qs	6.12.1, 6.13.0, 6.14.0	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/qs
resize-observer-polyfill	1.5.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/resize-observer-polyfill
robust-predicates	3.0.2	Unlicense	https://www.npmjs.com/package/robust-predicates
rw	1.3.3	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/rw
safer-buffer	2.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/safer-buffer
scrollparent	2.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/scrollparent
set-function-length	1.2.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/set-function-length
side-channel	1.0.6, 1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/side-channel
side-channel-list	1.0.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/side-channel-list
side-channel-map	1.0.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/side-channel-map
side-channel-weakmap	1.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/side-channel-weakmap
sortablejs	1.10.2, 1.15.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/sortablejs
source-map	0.6.1	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/source-map
source-map-js	1.2.0, 1.2.1	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/source-map-js
state-local	1.0.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/state-local
typescript	5.8.3	Apache-2.0	https://www.npmjs.com/package/typescript
vue	2.5.17, 2.6.14, 2.7.16	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue
vue-demi	0.14.10	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-demi
vue-js-modal	1.3.35	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-js-modal
vue-observe-visibility	0.4.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-observe-visibility
vue-resize	0.4.5	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-resize
vue-router	3.5.3, 3.6.5	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-router
vue-virtual-scroller	1.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-virtual-scroller
vue2-flow	0.1.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue2-flow
vuedraggable	2.24.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuedraggable
vuex	3.6.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuex
Spring Boot	2.3.12	ASL	https://projects.spring.io/spring-boot/

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
Playwright	1.45.0	ASL	https://playwright.dev/
httpClient5	5.5	Apache-2.0	https://mvnrepository.com/artifact/org.apache.httpcomponents.client5/
mcp	0.10.0	MIT	https://mvnrepository.com/artifact/io.modelcontextprotocol.sdk/mcp/0.10.0/
reactor-core	3.6.5	Apache-2.0	https://mvnrepository.com/artifact/io.projectreactor/reactor-core/3.6.5/



コラム

- アスタリスク (*) が付与されているライセンスの形態はURLを参照してください。
- 記載されているサードパーティライブラリーの一部は自動出力の結果です。

制限事項

機能共通

IM-Jugglingで個別アップデートを行う場合、IM-Knowledgeのバージョンも合わせて最新に更新してください。

- IM-Jugglingで個別にモジュールアップデートを行う際、IM-Knowledgeがアップデート対象として未選択の場合にバージョンのアップデートが適切に実施されません。

注意

個別アップデートを行う場合、選択したモジュールが依存するモジュールのバージョンも合わせて更新される仕様です。しかし、IM-Knowledgeに関して、モジュールパックのバージョンが更新されていても、配下のモジュールは更新されない場合があります。そのため、IM-Knowledgeモジュールも個別に選択してアップデートを行うようにしてください。

アプリケーション管理

フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

- フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。

- ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。

- ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義は、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。アプリケーション管理ログが出力されません。Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

インポート適用時の差分有無の表示で、各リソースの差分表示画面で検知できない差分が差分として扱われる場合があります。

- インポート適用時の差分有無の取得処理では、パフォーマンスを考慮し、簡易的な差分有無のチェックを実行しています。そのため、各リソースの差分表示画面では検知できない差分が差分として扱われ、インポート適用画面上では差分ありとして扱われる場合があります。

アプリケーション作成

扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。

- 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。

コラム

- intra-mart Accel Platformのサポート対象データベースは、「リリースノート」のシステム要件をご確認ください。

同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。

- アプリケーションIDの重複でビルドに失敗した場合、他のアプリケーションIDを使って再度ビルドしてください。

intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応していません。

- intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応していません。

アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。

- アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。辞書項目のデータ型、変数名を統一するように修正することでアプリケーションの作成ができます。

アプリケーション作成時にエラーが発生した場合、IM-Repositoryのエンティティと辞書項目がロールバックされずに残ることがあります。

- IM-Repositoryのエンティティ、および辞書項目の作成が完了した後にアプリケーション作成でエラーが発生した場合、作成済のエンティティと辞書項目はロールバックされずに残り続けます。

アプリケーション作成時に日付型・日時型の辞書項目を設定した場合、サマータイムに対応していません。

- アプリケーション作成時に日付型・日時型の辞書項目を設定した場合、サマータイムに対応していません。一覧画面と登録・編集・参照画面の表示に時間のずれが発生します。

IM-BloomMakerの認可設定で特定のコンテンツ種別のみを許可している場合、対応していないコンテンツ種別の業務テンプレートではビルドエラーが発生します。

- 業務テンプレートのアプリケーション作成時に、コンテンツ種別 imds を許可していない場合は「シンプルなワークフロー (imds)」ではビルドエラーが発生します。Bulma Theme Colored を許可していない場合は、「シンプルなワークフロー (imds)」以外のベーステンプレートやサンプルアプリケーションでビルドエラーが発生します。

コラム

- IM-BloomMakerのコンテンツ種別について、詳しくは「[コンテンツ種別](#)」をご確認ください。

テンプレート作成

リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。

- リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。不要なリソースやバージョンは、テンプレートを作成する前に削除するか、アプリケーションとの紐づけを解除してください。

Git連携機能

リモートリポジトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。

- リモートリポジトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。リソースが多量に含まれているアプリケーションの場合、サイズ上限を超過する可能性があります。利用しているGitホスティングサービスの設定によって、アップロード可能なファイルサイズ上限が100MBより小さい場合がありますので注意してください。

Windows Serverを利用した場合、一時ディレクトリが削除されないケースがあります。

- 一度リモートリポジトリと紐づけたアプリケーションの連携を解除し、再度同じリポジトリに紐づけし直した場合、サーバ内の一時ディレクトリが削除されません。

Accel Studio テスト機能

データベースとして PostgreSQL を利用している場合、テストリソースとして利用するファイルサイズが非常に大きいとテスト実行が正常に行われず場合があります。

- データベースとして PostgreSQL を利用している場合、テストリソースとして利用するファイルサイズが非常に大きいとテスト実行が正常に行われず場合があります。データベースのメモリ状況によってはテスト実行エラーおよびデータベースサーバのプロセスが再起動しますので注意してください。

保証規程

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、または当社ホームページ（http://www.intramart.jp/document/library/?product=accel_studio）に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。
また、当該保証は、当社の一時的な裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価としてイントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみ
当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。

著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上